



平成 30 年 5 月 10 日

各位

会 社 名 ウェーブブロックホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役兼執行役員社長 木根 渕 純
(コード番号：7940 東証第一部)
問合せ先 取締役兼執行役員 管理本部長 石原 智憲
(TEL：03-6830-6000)

当社グループ内の組織再編方針の決定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、産業資材・包材事業と編織事業の事業統合についての方針を決定いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本事業統合は、2019年1月1日実施の方向で検討を進め、組織再編のスキーム及び新体制の具体的な内容等については、2018年10月開催の当社取締役会において決議する予定であり、決議し次第別途お知らせいたします。

1. 組織再編の目的について

当社子会社である日本ウェーブブロック(株)(以下、「JWL」)は、プラスチックと繊維等を原材料とした複合素材の加工技術をベースに、産業資材、包材分野においてシート・フィルム製品を製造・販売し、弛まぬコストダウンと高付加価値製品の開発による収益力の向上に邁進してまいりました。また、当社子会社であるダイオ化成(株)(以下、「DIO」)は、網製品を主体に、主に家庭用防虫網等の生活資材や各種農業資材、建設資材、土木資材をサッシメーカー様や農材問屋様、ホームセンター様等に製造・販売しており、編織加工の技術力、全国に展開する営業力、物流管理能力に強みを持ち、堅固な収益基盤を築いてまいりました。

両社は、高い相互補完性がありながらも、当社グループ内において持株会社体制のもと、それぞれの独自性と強みを維持しつつ、運営してまいりましたが、2013年2月に(株)イノベックス(以下、「INX」)を設立し、2013年4月に当時のJWLの販売部門とDIOの産業資材営業部門をINXに統合し、産業資材分野の販売面の一体化を推進すると共に、JWLとDIOの企業文化の融合の促進や、自社製品だけでなく、顧客のニーズによっては、他社製品や輸入製品の販売も積極的に手掛けていくことを目指しました。

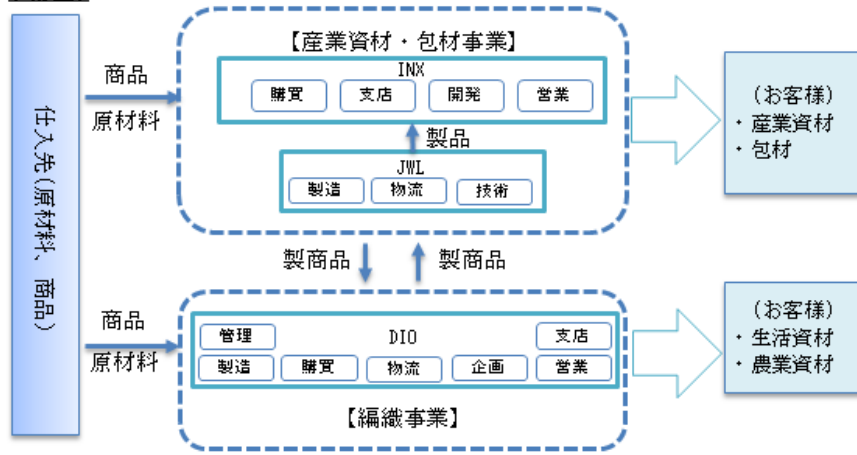
このたび、産業資材・包材事業と編織事業における経営資源をより一層融合し、フィルム・シート製品、網製品という補完関係にある製品分野において、新たな製品・商品の開

発、営業、物流管理など多面的なシナジー効果を醸成し、成熟した国内市場における事業の再構築、ならびに積極的な海外展開を図ることを目的として、産業資材・包材事業と編織事業の統合を行うこととしました。

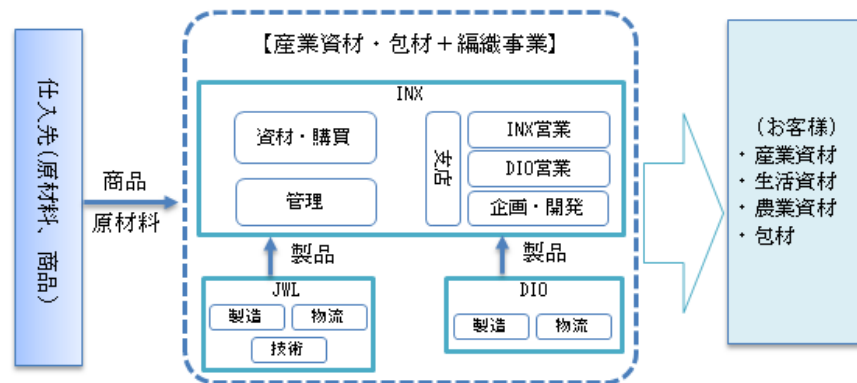
2. 組織再編の概要

- ① INX に、DIO の営業、商品開発、購買等の組織を統合し、産業資材・包材事業と編織事業を一体として運営。自社製品の製造や協業先の材料、製造、物流を含め、製商品の企画・開発から製造・販売に至るまでのプロセスの最適化を図る
- ② DIO は現在の編織事業の製造物流部門の事業基盤を承継

(現在)



(統合後)



3. 今後の見通し

本日決議した方針に従い、今後、具体的なグループ組織再編の手法等について検討を進めてまいります。また、グループ組織再編に係る具体的内容が決定し必要な契約等を締結する際には、改めてお知らせする予定です。

なお、本組織再編は、当社が発行済株式の全てを保有する連結子会社の組織再編であり、連結業績に与える影響は軽微です。本組織再編が連結業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかにお知らせいたします。

以上